

社会資本総合整備計画 事後評価書

平成28年11月4日

計画の名称	五城目町における住みよい住環境及び水質保全の実現	交付対象	五城目町
計画の期間	平成23年度～平成27年度(5年間)		
計画の目標	秋田県生活排水処理構想に基づいた事業を推進するとともに、快適な生活環境の確保、自然環境の保全を図る。		

計画の成果目標(定量的指標)

- ① 下水道処理人口普及率を62.4%(H23当初)から80.0%(H27末)に増加させる。

定量的指標の定義及び算定式

定量的指標の現況値及び目標値	定量的指標の現況値及び目標値			備考
	当初現況値 (H23当初)	中間目標値 (H25末)	最終目標値 (H27末)	
① 下水道処理人口普及率 下水道を利用できる人口(A)/総人口(B)	62.4%	70.2%	80.0%	
全体事業費	効果促進事業費の割合			8.2%

合計 (A+B+C) 773百万円

A 710百万円

B -

C 63百万円

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施時期

計画期間終了後(平成28年11月)

公表の方法

五城目町のホームページにて掲載する。

1. 交付対象事業の進捗状況

A1 基幹事業

番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
A-1	下水道	過疎	五城目町	直接	五城目町	実施設計	実施設計 L=10.070m	五城目町	H23	H24	H25	H26	H27		
A-1	下水道	過疎	五城目町	直接	五城目町	実施設計	汚水管φ75~φ150mm L=870m	五城目町	■	■	■	■	■	54	
A-2	下水道	過疎	五城目町	直接	五城目町	鋪設地区	汚水管φ100mm L=1,000m NP Qp=0.300m <sup>3</sup> /min 1基	五城目町	■	■	■	■	■	66	
A-3	下水道	過疎	五城目町	直接	五城目町	上山内地区	汚水管φ75~φ150mm L=820m NP Qp=0.300m <sup>3</sup> /min 2基	五城目町	■	■	■	■	■	30	
A-4	下水道	過疎	五城目町	直接	五城目町	岡本地区	汚水管φ150mm L <sub>1</sub> 060m	五城目町	■	■	■	■	■	74	
A-5	下水道	過疎	五城目町	直接	五城目町	久保地区	汚水管φ75~φ150mm L=2,950m	五城目町	■	■	■	■	■	84	
A-6	下水道	過疎	五城目町	直接	五城目町	浦根町地区	汚水管φ75~φ150mm L=1,500m	五城目町	■	■	■	■	■	208	
A-7	下水道	過疎	五城目町	直接	五城目町	五城目地区	汚水管φ75~φ150mm L=1,500m	五城目町	■	■	■	■	■	192	
A-8	下水道	過疎	五城目町	直接	五城目町	施設計画の見直し	効率的事業計画の策定	五城目町	■	■	■	■	■	2	
合計													710		

B 関連社会資本整備事業

番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
									H22	H23	H24	H25	H26		
合計													0		
一体的に実施することにより期待される効果														備考	

C 効果促進事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考	
									H23	H24	H25	H26	H27			
C-1	下水道	過疎	五城目町	直接	五城目町	館越地区枝線整備	汚水管 φ150mm L=200m	五城目町							24	
C-2	下水道	過疎	五城目町	直接	五城目町	岡本地区枝線整備	汚水管 φ150mm L=570m	五城目町							14	
C-3	下水道	過疎	五城目町	直接	五城目町	久保地区枝線整備	汚水管 φ150mm L=400m	五城目町							17	
C-4	下水道	過疎	五城目町	直接	五城目町	浦横町地区枝線整備	汚水管 φ150mm L=400m	五城目町							4	
C-5	下水道	過疎	五城目町	直接	五城目町	五城目地区枝線整備	汚水管 φ150mm L=300m	五城目町							4	
合計														63		
番号 一体的に実施することにより期待される効果																
C-1	基幹事業 (A-2) と接続した枝線整備を一体的に実施することにより、普及促進が図られ地域全体の環境保全に資する。															
C-2	基幹事業 (A-4) と接続した枝線整備を一体的に実施することにより、普及促進が図られ地域全体の環境保全に資する。															
C-3	基幹事業 (A-5) と接続した枝線整備を一体的に実施することにより、普及促進が図られ地域全体の環境保全に資する。															
C-4	基幹事業 (A-6) と接続した枝線整備を一体的に実施することにより、普及促進が図られ地域全体の環境保全に資する。															
C-5	基幹事業 (A-7) と接続した枝線整備を一体的に実施することにより、普及促進が図られ地域全体の環境保全に資する。															

## 2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況

### I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況

- 五城目町の住みよい住環境及び水質保全の実現に寄与するため、計画的かつ効率的に下水道を整備することで、下水道処理人口普及率が12.2%増加した。

I 定量的指標の達成状況	指標①(下水道処理人口普及率)	最終目標値	目標値と実績値に差が生じた要因
		80.0%	整備地区の住宅点在と人口減少により、想定より増加量が小さくなり目標を達成出来なかった。
	最終実績値	74.6%	

### II 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 (必要に応じて記述)

## 3. 特記事項(今後の方針等)

- 今後は、人口減少社会の到来等社会経済情勢の変化を踏まえた適切な汚水処理計画に基づき、引き続き計画的かつ効率的に汚水整備を行い、生活環境の改善、公共用水域の水質保全等、五城目町の住みよい住環境及び水質保全の実現に寄与していく。